

# 明暗訓練課題集

明暗訓練を段階的に習得する！

誰もが明暗調整能力を習得できるための練習課題！



# ■ 明暗調整訓練①

## グラデーション

目的：多くの色数が出せるようにする。



# ■ 明暗調整訓練②

## 三色立方体

目的：同一画面内で白黒グレーの描き分けができるようにする。また明暗表現の白黒の幅を広げる。

# 3色の立方体

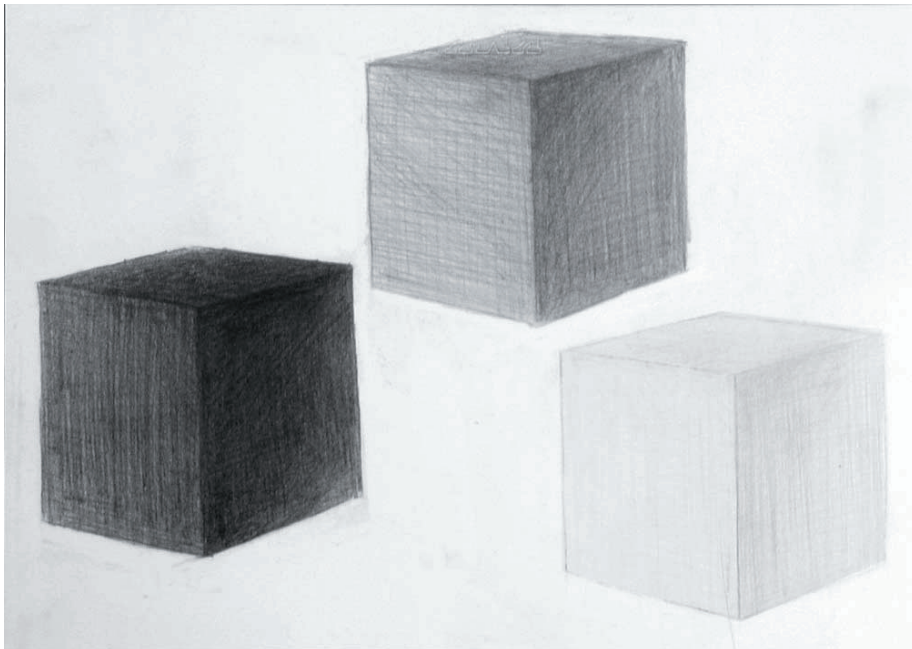
**白・灰色・黒の立方体を想定して描いて見よう。**

(なにも見ないで、それぞれ明暗の違う3つの立方体を描く。)

目的：明暗の幅を広げるため

明暗の幅を広げるという作業は、実践を積んでもなかなか理解することが難しいようだ。そこで、明暗の幅を広げる感覚を身につけることに特価した課題を考えた。

例



**トーンの幅が狭い！・・・とはどういうこと？**

白黒の世界では、単純に明暗の幅が狭いことを言う。または使われている明暗が単調である場合のことを言う。

トーン概念について

色彩の世界では明暗と彩度の二つの要素を一つで言い表す言葉として用いられる。または白黒の世界では、単純に明暗の幅のことを言う。

# ■ 明暗調整訓練③

## 明暗置き換え（鉛筆）

参考資料：アトリエの挿図を参考に改良している

目的：色面を白黒で正確に落とすことができるようにする。

